



上幼稚園だより

令和7年3月12日
秦野市立上幼稚園

自然豊かな環境

地域の人々の支え

元気に育つ「かみっこ」

3学期は進級・卒園にむけて、気持ちを新たに過ごしてきました。地域の方や小学生、様々な方たちに支えられて1年を終えることができました。友達と協力して、ありがとうの会を園児と企画し、感謝の気持ちを伝えるイベントをやり遂げた喜び、また、保護者へ、この1年の感謝を伝えるなど、子どもなりに園生活を振り返ることができました。1年間ありがとうございました。3学期の様子をお知らせします。

【1月】



上公民館で正月飾りの展示を見学しました。上地区の伝統行事にふれることは、とても貴重な経験です。四季折々の生活の変化を知る機会になりました。



1年を通じて、様々な体験や活動を支えてくださった地域の方々に招待した「ふれあい会」。コマやカルタ・すごろくで遊びました。コマのコーナーでは、手にのせる技を教えて頂き、夢中になる姿がありました。感謝を伝えるため、歌や体操を、自信をもって披露し、最後に手紙を渡して、感謝を伝えることもできました。



【1月】



年間6回の運動遊び。マットや跳び箱にも挑戦しました。体を動かす楽しさを知り、1、2年生と一緒に活動できたことで、子ども達の成長を見ることができました。

【2月】



節分の豆まきに赤鬼・青鬼がやってきました。豆を投げて「お腹にいる鬼」を退治した子ども達。昔ながらの行事から自分について考える体験、とても大切な慣習です。



保護者を招待し、感謝の気持ちを伝え、喜んでもらいたいと企画した「ありがとう会」。得意のコマを披露したり、じゃんけん汽車をして、全員でふれあいを楽しんだりすることができました。

【2月】



園の周りで氷探し。池で大きな氷を発見！ツルツルした氷の冷たさに、驚きました。生活の中で、季節の変化を全身で感じとることはとても大切です。

【3月】



6年生が紙芝居を読み聞かせてくれました。かわいい絵や個性豊かなお話に大喜びの園児達。もっと遊びたい！とリクエストに応じてくれ、憧れの6年生と、園庭で鬼ごっこを楽しむことができました。



3月最後のお別れ会。ゲーム等で遊び、年少から年長へお礼を伝えました。共に過ごしてきた1年、遊んでくれたこと、一緒にすごした思いを年長に伝える経験ができて、進級につながる第一歩になりました。